

PTSD のための持続エクスポージャー療法研修

主催：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
実行責任者 成人精神保健研究部長 金吉晴

1. 目的

PTSD の基本的知識は近年急速に普及してきたが、その専門的な治療については十分に臨床家の間に普及しているとは言えない。国際的には SSRI などを用いた薬物療法と、トラウマに焦点化した認知行動療法が推奨されている。中でも持続的エクスポージャー療法(PE)は最も高い治療効果が証明されており、平成 28 年 4 月より健康保険の適応となった。それを受けて、精神科医師とその同伴者を対象とする PE の講習会を開催することとなった。この研修では、PE の開発者である米国ペンシルバニア大学精神科エドナ・フォア教授によって指導の認可を受けた責任者（金吉晴）によって、同教授によって行われている 4 日間のワークショップの資料を用いた正規の講義と訓練を行う。ロールプレイ、討議を通じて、実際にこの治療法が実施できるようなスキルの獲得を目指す。

2. 研修期間

平成 28 年 6 月 13 日（月）～6 月 16 日（木）

3. 研修場所

アルカディア市ヶ谷

4. 研修主題

PTSD 治療として健康保険の適応となった持続的エクスポージャー法の基本技能の習得。なお実際の治療に当たってはスーパーバイズが必要である。

5. 課程内容

	(時間)
PTSD の診断と症状評価	(3 時間)
エクスポージャー法入門	(3 時間)
エクスポージャー法の原理	(3 時間)
現実エクスポージャー法	(3 時間)
想像エクスポージャー法	(3 時間)
治療終結	(3 時間)
困難例への対応 (1)	(3 時間)
困難例への対応 (2)	(3 時間)

6. 講師

金 吉晴 (国立精神・神経医療研究センター)
中山 未知 (東京女子医科大学附属女性生涯健康センター)

7. 定 員

20 名程度 (応募者多数の場合は選考)

8. 受講対象者

精神科医師、および精神科医師の同伴する同じ職場の医療・心理職。

9. 受講費用

5 万円 (1 名につき)

10. 受講願書受付期間

平成 28 年 3 月 28 日 (月) から 4 月 8 日 (金)

11. 申し込み方法

申し込みにあたっては、所定の申込用紙への記入、職場からの推薦状、実際に診療をした PTSD 患者についての簡単なレポートが必要となります。申し込み希望者は **pe_ptsd@ncnp.go.jp** まで件名を「受講希望」とし、本文に所属先、職名、氏名を書いたメールをお送り下さい。折り返し申込用紙、推薦状とレポート書式をメール添付で返信致します。添付ファイルの受信可能なメールアドレスからお送り下さい。申込用紙等の提出を待って正式な申し込み受付とします。

なお精神科医師が医療・心理職を同伴される場合は、精神科医師に代表して申し込み手続を行って頂きます。上記のメール送信時に同伴者の所属先、職名、氏名をお書き下さい。なお精神科医師の受講が認められた場合でも、同伴者の受講が認められない場合もありますので、ご了解下さい。

12. その他

担当者 国立精神神経医療研究センター成人精神保健研究部 島津・小林

問い合わせメール **pe_ptsd@ncnp.go.jp**まで。件名を「問い合わせ」とし、本文中に質問と、所属先、職名、氏名をお書き下さい。

受講決定理由に関するお問い合わせには一切お答えできません。